



外国出張報告書 566

平成26年 3月19日

1. 出張国名 ブルキナファソ、パラグアイ

2. 出張月 平成26年2～3月

3. 出張目的 関係機関との協議、対象村における活動確認及びプロジェクトセミナー開催、関係機関との調整 : A

4. 成果の概要

ブルキナファソでは、共同研究機関である環境持続開発省次官等と協議し、共同研究同意書の手続き状況の確認、活動報告会の実施の提案等を行った。その後、活動報告会を開催し、共同研究機関および協力機関（農業食料安全保障省、鉱山エネルギー省、研究イノベーション省）とプロジェクトの活動状況、今後の計画を共有し意見交換した。また、対象村における活動計画の作成状況を確認した。

パラグアイでは、活動結果および今後の計画を共同研究機関（農牧省、国家森林院、アスンシオン大学、カアグアス大学）およびプロジェクト関係者（カアグアス県、ガイラ県、コロネルオビエド市、プロジェクト参加農家）と共有・情報交換するためのプロジェクトセミナーを開催した。

在パラグアイ日本大使館、JICA パラグアイ事務所を訪問し、地域資源および気候変動プロジェクトの活動成果を報告した。プロジェクトで整備したマニュアル類の提供依頼を受け、提供することとした。